

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



<新JA名称>

【上川中央農業協同組合】

愛称「JA上川中央」

就任にあたり組合員の皆様へ

上川中央農業協同組合

代表理事組合長 新井光雄



上川中央農業協同組合の設立・発足にあたり、二月一日第一回理事会において、初代代表理事組合長に選任され就任することといたしました。その責任の重さを思うとき、身のひきしまる思いです。

農業・農村をとりまく環境の大きな情勢変化のもと、協同組合としての使命は地域に信頼される組織づくりと、組合員の体質強化と生産性向上の実現であり、社会情勢の変化に即応出来る経営体を築くことが重要であると考えます。

新JA経営理念は組合員、生産者としての在り方、生き方、経営体としての態様を表現し、地域の人々との共生を目指す姿勢を理念といたしました。

地域の農業振興と組合員の多様なニーズに対応した、事業機能の強化等、経営基本方針に意思の結集を図り役職員一体となり、組合員と共に邁進する所存であります。

組合員の皆様には、より一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

就任挨拶

上川中央農業協同組合

代表理事専務 高井優



新しいJA「上川中央農業協同組合」の第一回理事会において代表理事専務の使命を受け就任することと致しました。

農業・JAを取り巻く諸情勢は、WTO交渉やEPA交渉に見られる農業の国際化・自由化の動きや、食料・農業・農村基本計画に基づく農業政策の大転換の時期をすでに迎えております。また組合員の減少と意識の変化、信用・共済事業分離論や経済事業改革、更には農協事業に係る独占禁止法問題、金融機関の新BIS規制、そして最低出資金の見直しや常勤理事体制三人以上の完全実施、コンプライアンス(法令遵守)の徹底等の法規制によってJA経営は高度性・専門性が必要となっております。

一方、地域内の農業振興とその支援機能の強化が重要且つ急務であります。未来を担う組合員から「経営理念にあるようなJAにして欲しい」と言う力強い意見を戴きました。JA合併によって農業生産や経営資源を活かした振興とその持続的な発展を目指し、また財務基盤の充実、経営の合理化、事業機能の強化を図り、様々な経営環境の変化に対して「組合員の負担軽減」と負託に応えられる「上川中央農業協同組合」を創って行きますので、旧に倍する組合員はじめ関係諸団体・諸機関のご指導・ご支援、そしてご協力を切にお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。

就任の挨拶

上川中央農業協同組合

常務理事 中野裕光



立春の候、組合員の皆様におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

さて、平成二十年二月一日より新生「上川中央農業協同組合」が発足し、同日第一回理事会が開催され図らずもわたくしごととき者が、常務理事として選任をいただき、不肖、浅学菲才の身を顧みずその大任を承ることとなりました。

わたくしは、昭和五十一年七月に愛別町農業協同組合に入組、奉職をさせて頂いて以来、職場人生の大半を信用事業の業務に携わらせていただきました。今日に至りました。

J Aは総合事業を営んでおり多岐にわたる業務の中で未経験の部門も多く、その責任の大きさを想い身も心も引き締まる思いが一入であります。この重責を担いました上は鋭意専心、自己研鑽に努め日々精励して行くことをお誓い申し上げます。

現下の農業情勢、農協経営の環境はわたくしが申し上げるまでもなく厳しさを増している状況にあります。新J Aでは新井代表理事組合長、高井代表理事専務をはじめとする役員の方々のご指導を仰ぎ、合併後の職員の一致団結、結集に優先的に意を用い、更には二町の行政をはじめとする関係各機関との連携を充分図り、組合員の皆様の負担に応えられますようJ A経営の健全化に努めて参りたいと存じます。

中国の古典の一節に「一国は一人を以って興り、一人を以って亡ぶ」とあるくらい一人ひとりの力は大きいし、その一人ひとりの積み重ねる努力が大きな成果を生み、新生「上川中央農業協同組合」の大きな飛躍へ繋がるものと確信致しております。

つきましては、組合員皆様の経営が実り豊かなものでありますことをご祈念申し上げますと共に、何卒、旧に倍しますご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

J Aの誕生

上川中央農業協同組合

代表監事 多羽田光雄



不肖私が代表監事を仰せ付かりましたが、身分不肖ですが頑張りたいと思います。

このほど上川中央農業協同組合が発足致しました。前年より2 J Aで合併検討委員会を発足し、産地づくりとJ A機能の合理化、組合員の経営向上を実現する観点から二十年二月の合併を目指して検討を進めてきました。

新J Aの定款等基本的事項をまとめ上げ、組合員との説明懇談会を行い意見、要望等を受け、更に具体的な項目を詰めて懇談会を開いて組合員の賛同と協力を得て、第六十回通常総会以降に合併推進委員会へ移行して参りました。

合併推進委員会で新J Aの構想をまとめ上げ、十月の臨時総会で新J Aの経営計画や合併予備契約書、設立委員等の決定を戴きました。

その間2 J Aの監事六名と全国監査機構と北海道中央会、北海道信連の協力を得ながら2 J Aの財務確認監査を実施、財務内容の健全性実在性を相互に確認し、基準日現在の財務諸表等の全般について財務確認を実施致しました。

その後、設立委員会七回を経て発足式に至りました。新しい上川中央農業協同組合が誕生しましたが、地域農業振興計画の実現やJ A経営を取り巻く諸規則や会計制度の変化など新J Aに諸課題が多く、これも組合員一人一人のご理解とご協力のもとで役員一丸となって頑張り努力して行きたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。

上川中央農業協同組合役員



代表理事専務
高井 優
(愛別)



代表理事組合長
新井 光雄
(上川)



理事
遠藤 和男
(上川)



理事(管農・経済委員会委員長)
辰巳 眞
(上川)



理事(総務・金融委員会委員長兼農家経済対策委員長)
野間井 和義
(愛別)



常務理事(信用担当)
中野 裕光
(全地区)



理事
久米 啓一
(愛別)



理事
久保田 幸夫
(愛別)



理事
橋本 洋一
(愛別)



理事
佐橋 正清
(愛別)



監事(員外)
奥山 勲
(全地区)



監事
清野 英人
(上川)



代表監事
多羽田 光雄
(愛別)

JA上川中央発足式

去る二月一日にJAあいべつとJA上川町が合併し、JA上川中央農協が誕生いたしました。

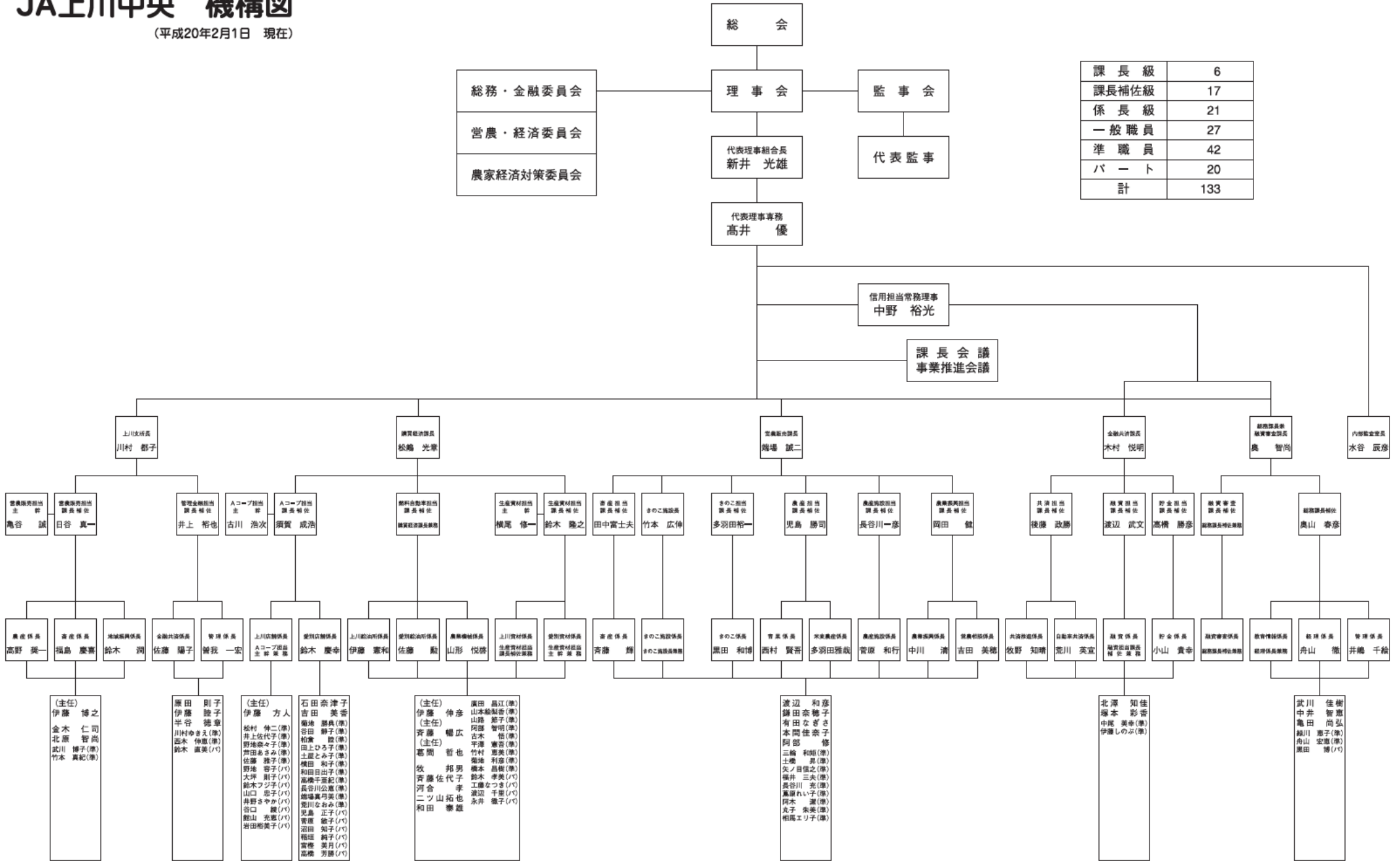
同日本所（旧愛別町農協）前で、開所式が行われ新井組合長、高井専務、多羽田代表監事と来賓の富樫上川支庁長、愛別・上川の両町長ら八名が出席しテープカットが行われ、関係者が見守る中新たなJAのスタートを祝いました。

続いて会場を愛別町農村環境改善センターに移して発足式を開催し、高井専務の開会のあと役員紹介を行い、新井組合長が式辞を述べ、JA北海道中央会の平尾常務から道JA合併推進特別奨励金目録が贈呈されました。来賓紹介の後、富樫上川支庁長、矢野愛別町長、鈴木上川町長、奥野上川地区農協組合長、尾北海道農協中央会常務理事から祝辞をいただきました。引き続き、愛別町議会の工藤議長の乾杯の御発声で祝賀会が始まり、新生JA上川中央の誕生を祝い、上川町議会の藤井議長の万歳三唱で締めくくり発足式を終了いたしました。



JA上川中央 機構図

(平成20年2月1日 現在)



新JAの経営理念

わたくしたちは協同組合組織として大地とともにいき、豊かさと安心を求め、組合員とお客様が共生し幸せになれる仕事に努めます。

JA上川中央の概要

1. 組織の状況

項 目		人 数
正 組 合 員 戸 数		414
組 合 員	正 組 合 員	645
	団 体	28
	小 計	673
	准 組 合 員	1,904
	団 体	75
	小 計	1,979
	合 計	2,652
役 員	理 事	10
	監 事	3
	計	13
正 職 員	男	56
	女	15
	計	71

2. 出資金・固定資産・外部出資の状況

項 目		金 額 (千円)
出 資 金		863,931
固 定 資 産	土 地	181,518
	建 物 ・ 機 械 等	2,287,150
	減 価 償 却 累 計 額	△1,332,376
	計	1,136,292
外 部 出 資 金		510,215

3. 主要事業等の状況

項 目		金 額 (千円)
貯 金		15,568,013
	うち当座性貯金	6,374,259
	うち定期性貯金	9,193,754
貸 付 金		5,957,633
	うち短期貸付金	3,132,022
	うち長期貸付金	2,474,468
	う ち 組 勘	351,143
預 金		9,247,455
長期共済保有高(保障)		49,089,660
販 売 支 払 高		5,986,169
	う ち 農 産	2,000,408
	(う ち 米)	1,185,877
	(う ち 青 果)	731,165
	う ち 畜 産	2,335,412
	(う ち 肉 用 牛)	1,553,598
	う ち 菌 茸	1,650,349
	(う ち エ ノ キ 茸)	998,668
購 買 品 供 給 高		3,250,671
	う ち 生 産 資 材	2,515,132
	(う ち 肥 料)	203,827
	(う ち 飼 料)	756,003
	(う ち 農 機)	181,143
	(う ち 石 油)	742,876
	う ち 生 活 物 資	735,539
	(う ち 生 鮮 3 品)	250,412

お知らせ

JA上川中央たよりは4月号より、創刊させていただきます。
地域の情報・出来事等がございましたら、取材に伺いますのでJA上川中央本所 総務課まで御連絡ください。